

粘着ラベル認定プログラム(ALAP)

このレターは既にプロジェクトが開かれてサンプルが試験のために提出されているものを除き、2011年10月3日から発効し同日付けでフォローアップの試験が削除されます。

もし”Data Recognition Program”(データ認定プログラム)に興味をお持ちであればお知らせ下さい。送付されたレターにより、”Data Recognition Program”は社内試験とレポートングがあり、これは貴社の独自のラボ施設で CSA による初期資格認定検査/製品評価が必要になります。このプログラムには 3 年毎の再資格認定検査があり工場は ISO17025(試験及び校正能力)システムが運用されていなければなりません。

“Regular Model Acceptance Program”(定期モデル認定プログラム)に関しては、新規ラベル構造を提出するのと同じです。又は製品の材料、構造、構成物に何か変更があれば、又は工場の場所の変更があれば、貴社は検証のためそして CSA で試験をするため Label Information Summary に記載し提出することが要求されます。そして問題がなければ認定が受けられます。

2011年10月3日

粘着ラベル認定プログラム(ALAP)

CSA は粘着ラベルのラベル認定プログラムの改善を発表します。改善プログラムは 2 つの便利なサービスオプションを提供します。データ認定プログラムと定期モデル認定プログラムです。

2 つのプログラムは合理化されたので時間と費用の節約になります。

”Data Recognition Program”(データ認定プログラム)は、ラベルの構造と印刷機能の試験を社内で行い、試験レポートの作成を完了したならば、貴社はそれを CSA へ検証してもらうために提出します。工場検査とデータ認定プログラムの資格を得るためには、貴社は ISO17025 の要求事項に従う必要があり、工場と設備に対し資格検査を完了することが要求されます。初期資格検査に合格すると貴社の設備は 3 年毎に再検査されます。

CSA のジョブ担当者はプログラムの詳細について貴社と喜んでお話をさせていただきます。

“Regular Model Acceptance Program”(定期モデル認定プログラム)は貴社が CSA に試験と試験レポートの作成をしてもらいたい場合のベストのオプションです。貴社は必要なサンプルを提出し CSA がその試験を行います。

2 つのプログラムの重要な改良点に 3 年毎のフォローアップ試験がなくなることが含まれます。そのプログラムでラベル構造が認定されると、毎年 1 回の工場検査とともに年に 1 回だけのランダムな適合試験だけを行えばフォローアップ試験なしで寿命の限り認定されます。

参照用に 2 つのプログラムを以下に要約します。

新 ALAP プログラムの要約

CSA 規格 C22.2 No. 0.15-01 - 粘着ラベル

プログラムの適用範囲

- ・ 7921-01~14 粘着ラベル
- ・ 7922-02 ラベル在庫
- ・ 7923-01 印刷システム
- ・ 7924-01 電子印刷技術

定期モデル認定

- ・ 新製品を CSA に提出し、試験と認定書類の作成を依頼
- ・ 年間フォローアップ検査
- ・ CSA へ試験のために(ランダムサンプル)を送付し、年間適合試験を依頼

データ認定

- ・ 初回資格検査と製品評価
- ・ 社内試験及び報告;レポートは検証及び認定用に CSA へ送付される(初回認定では確認試験が CSA で行われる場合がある)
- ・ 年間フォローアップ検査
- ・ 年間適合試験は(ランダムサンプル)を CSA へ提出し試験を依頼
- ・ 3 年毎に資格検査を再実施
- ・ 工場は ISO17025 システムで運用されなければならないが、登録されている必要はなし

2 つのプログラムの共通事項

- ・ 全ての製品に対し 3 年毎のフォローアップ試験を廃止
- ・ 全ての資格を与えられた工場は全ての構成品を製造する権限が与えられる
- ・ CSA は既存の cUL 認定基材を受け入れ、C22.2 #0.15 規格への受け入れを行う
- ・ 現在認定されている製品は再試験をされない。(ランダム適合試験は除外)